

オーディオ・テレビ

I オーディオ・テレビ画面の切り替え表 122

II 音量・音質・画面の調整 124

III オーディオ 132

ラジオの使い方	132
FM多重放送を表示させるときは	137
カセットデッキの使い方	142
CDプレーヤーの使い方	145

IV テレビ 147

I オーディオ・テレビ画面の切り替え表

電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがON、またはACCのとき使用できます。

パワースイッチ、または各モードのスイッチを押すと、電源がONになります。

●パワースイッチを押すごとに、電源がONとOFFに切り替わります。

●各モードのスイッチを押すと、次ページのようにモードが切り替わります。

パワースイッチ/音量調整ツマミ



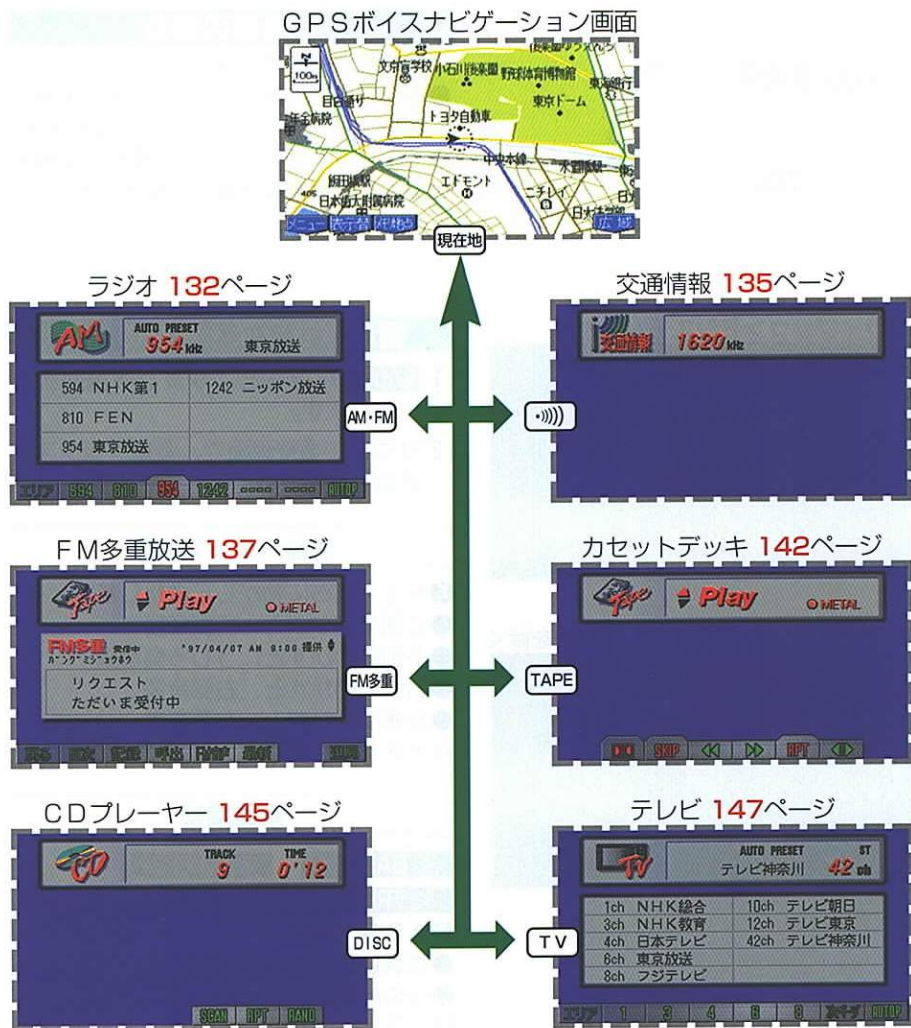
各モードスイッチ

⚠ 注意

走行中の操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

🎓 知識

オーディオを聞いているときに、車内または車の近くでデジタル式携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがありますが、故障ではありません。



※ 販売店装着オプションのマルチCDチェンジャーなどを接続して操作することもできます。
詳しくはトヨタ販売店でおたずねください。

II 音量・音質・画面の調整



●ライブサウンドシステム付き車



●ライブサウンドシステム付き車を除く



主音量の調整

音量調整つまみで調整します。

●つまみを右へまわすと、音量が大きくなり、左へまわすと、小さくなります。オーディオ・テレビは安全運転に支障がないように適度な音量でお聞きください。

音量バランス・音質の調整

- 1 **SOUND** を押すと、サウンド調整画面になります。
- 2 サウンド調整画面で、音量バランスと音質を調整することができます。

音量バランス調整

- ⑤を上下左右に動かして調整します。
- 上側に動かすと、前側音量
 - 下側に動かすと、うしろ側音量
 - 右側に動かすと、右側音量
 - 左側に動かすと、左側音量が大きくなります。

音質調整

< BASS > ・ < MID > ・
< TREB > を押して調整します。

BASS (低音)

- 強調したいときは>側
- 弱めたいときは<側

MID (中音)

- 強調したいときは>側
- 弱めたいときは<側

※ ライブサウンドシステム付き車のみ中音調整ができます。

TREB (高音)

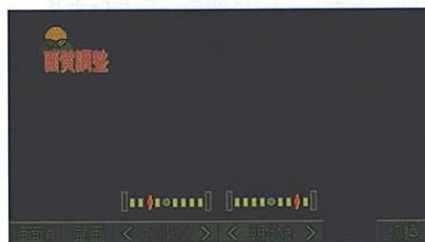
- 強調したいときは>側
- 弱めたいときは<側

のファンクションスイッチを押します。

● 昼画表示〈ライト消灯時〉



● 夜画表示〈ライト点灯時〉



オーディオ画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

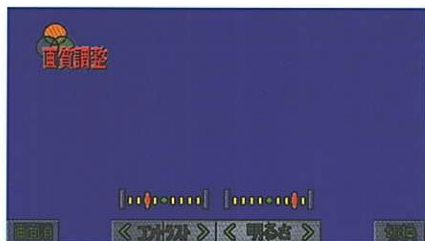
- ライト消灯時… 〈昼画表示〉
- ライト点灯時… 〈夜画表示〉

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 オーディオモードのときに、**画質・消**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、**昼画**を押します。
- **夜画**を押すと、夜画表示にもどります。
- 3 **画質・消**を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。

画面を消したいときは

- 1 オーディオモードのときに、**画質・消**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、**画面消**を押します。
- 再度、画面を表示させるには**画質・消**をもう一度押すか、各モードのスイッチを押します。



明るさ／コントラスト調整

- 1 オーディオモードのときに、**画質・消**を押します。
- 2 次に表示された画面で、背景画調整画面が表示されたときは、**明調整**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**< コントラスト >**・**< 明るさ >**を押して調整します。

コントラスト

- 強調したいときは > 側
- 弱めたいときは < 側

明るさ

- 明るくしたいときは > 側
- 暗くしたいときは < 側

のファンクションスイッチを押します。

- 4 **画質・消**を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。
- **切換**を押すと、背景画調整画面に切り替わります。

知識

昼画、夜画それぞれ独立して調整することができます。

●背景画1モード



●背景画2モード



●背景画3モード



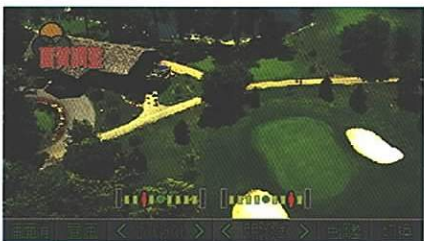
背景画調整

- 1 オーディオモードのときに、**画質・消**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、明るさ/コントラスト調整画面が表示されたときは、**切換**を押します。
 - 3 次に表示された画面で、**背景1**・**背景2**・**背景3**から背景を選び、ファンクションスイッチを押します。
- **明調整**を押すと、明るさ/コントラスト調整画面に切り替わります。

●昼画表示〈ライト消灯時〉



●夜画表示〈ライト点灯時〉



テレビの画質調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時…〈昼画表示〉

●ライト点灯時…〈夜画表示〉

ライト点灯時に昼画表示にするには

1 テレビモードのときに、**画質・消**を押します。

2 次に表示された画面で、**昼画**を押します。

● **夜画**を押すと、夜画表示にもどります。

3 **画質・消**を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。

画面を消したいときは

1 テレビモードのときに、**画質・消**を押します。

2 次に表示された画面で、**画面消**を押します。

●再度、画面を表示させるには**画質・消**をもう一度押すか、各モードのスイッチを押します。



明るさ／コントラスト調整

- 1 テレビモードのときに、**画質・消**を押します。
- 2 次に表示された画面で、色あい／色の濃さ調整画面・ワイド画面モード切り替え画面が表示されたときは、**明調整**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**< コントラスト >**・**< 明るさ >**を押して調整します。

コントラスト

- 強調したいときは>側
- 弱めたいときは<側

明るさ

- 明るくしたいときは>側
- 暗くしたいときは<側

のファンクションスイッチを押します。

- 4 **画質・消**を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。
- **色調整**を押すと、色あい／色の濃さ調整画面に切り替わり、**切換**を押すと、ワイド画面モード切り替え画面に切り替わります。

知識

昼画、夜画それぞれ独立して調整することができます。



色あい／色の濃さ調整

- 1 テレビモードのときに、**画質・消**を押します。
- 2 次に表示された画面で、明るさ／コントラスト調整画面・ワイド画面モード切り替え画面が表示されたときは、**色調整**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**<色あい>**・**<色の濃さ>**を押して調整します。

色あい

- 緑色を強くしたいときは>側
- 赤色を強くしたいときは<側

色の濃さ

- 色を濃くしたいときは>側
 - 色を淡くしたいときは<側
- のファンクションスイッチを押します。

- 4 **画質・消**を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。
- **明調整**を押すと、明るさ／コントラスト調整画面に切り替わり、**切換**を押すと、ワイド画面モード切り替え画面に切り替わります。

知識

昼画、夜画それぞれ独立して調整することができます。



ワイド画面モード切り替え

- 1 テレビモードのときに、**画質・消**を押します。
- 2 次に表示された画面で、明るさ／コントラスト調整画面・色あい／色の濃さ調整画面が表示されたときは、**切換**を押します。

- 3 次に表示された画面で、**ノーマル**・**ワイド1**・**ワイド2** から画面モードを選び、ファンクションスイッチを押します。

- **明調整** を押すと、明るさ／コントラスト調整画面に切り替わり、**色調整** を押すと、色あい／色の濃さ調整画面に切り替わります。



■ ノーマル画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



■ ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



■ ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。（端へ行くほど大きく拡大されます。）

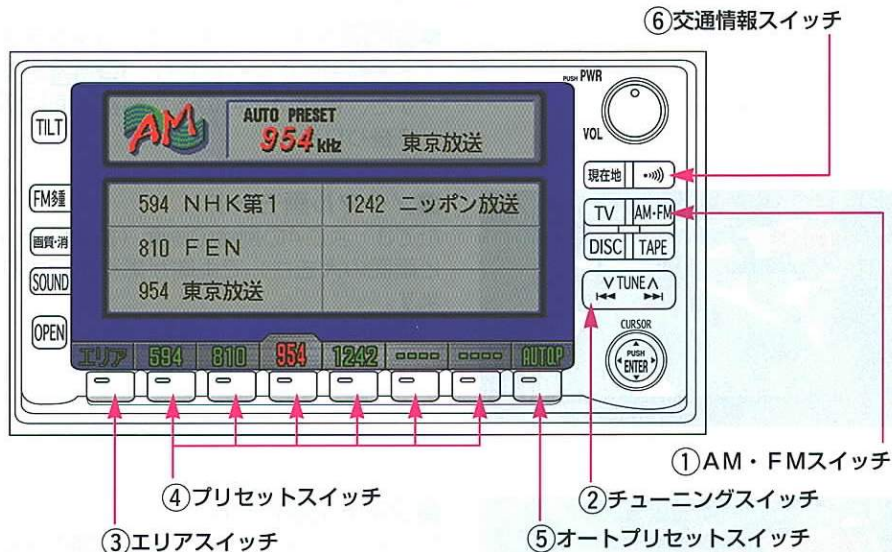
■ 知識

ワイド画面放送（EDTV II）受信中は、自動的にたて9：よこ16の割合の画面になり、ワイド画面モード切り替えはできません。

Ⅲ オーディオ

ラジオの使い方

AM・FMスイッチを押し、ラジオ操作画面を表示させます。



知識

ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

ラジオの使い方

① AM・FMスイッチ

スイッチを押すと、ラジオの電源を入れることができ、ラジオ操作画面になります。ラジオを聞いているときに、スイッチを押すと、AM・FMの切り替えをすることができます。

●選択したモードが画面に表示されます。

②チューニングスイッチ

放送局の周波数を選択することができます。

周波数を

- 高い方へ選択するときはスイッチの∧側
- 低い方へ選択するときはスイッチの∨側を押します。
- スイッチを“ピツ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能な周波数を選択します。
 - 受信感度が良く、現在画面に表示されている周波数に一番近い周波数を自動で選択します。
 - 途中で止めたいときは、もう一度スイッチを押します。



知識

地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

③エリアスイッチ

スイッチを押すと、エリア画面になり、その地域で放送されている放送局名と受信周波数が画面に表示されます。(画面に「AREA PRESET」の表示が出ます。)

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。
- 周波数の低い順に6局まで放送局名を表示します。
- プリセットスイッチを押して、放送局を選択します。(プリセットスイッチを押し続けても、周波数を記憶させることはできません。)



知識

- エリア画面で、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、▲▼が表示されることがあります。
 - ▲▼が表示されたときは、⊖を上下に動かして、放送局名を選択することができます。
- 放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

④ プリセットスイッチ

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくことと便利です。
- スイッチを押すと、そのスイッチに記憶されている周波数が選択されます。
- AM・FM各6局まで周波数を記憶させることができます。

■ 周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMスイッチを押して、AM、またはFMを選択します。
 - 2 チューニングスイッチで記憶させたい周波数を選択します。
 - 3 記憶させたいスイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。
- 記憶された周波数がスイッチに表示されます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていた周波数はすべて消去されます。

⑤ オートプリセットスイッチ

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

■ 周波数を記憶させるには

- 1 AM・FMスイッチを押して、AM、またはFMを選択します。
 - 2 スイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。
- 記憶された周波数がスイッチに表示されます。
 - 画面に「AUTO PRESET」の表示が出ます。
 - スイッチを押すたびに、新たに周波数を記憶しなおします。
 - 自動で周波数を記憶させても、スイッチを押す前（「AUTO PRESET」の表示が出ていないとき）に記憶させた周波数は消去されません。
 - 受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。
 - 周波数の記憶操作が終了すると、“ピピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。

■オートプリセットスイッチで記憶させた周波数を変更するには

- ①チューニングスイッチで記憶させたい周波数を選択します。
 - ②変更したい周波数が記憶されているプリセットスイッチを“ピツ”と音がするまで押し続けます。
- 記憶された周波数がスイッチに表示されます。

■解除するには

スイッチを押して、すぐ手を離します。

- 画面の「AUTO PRESET」の表示が消えます。
- オートプリセットスイッチを押す前の状態にもどります。

知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで選択し、記憶させた周波数とオートプリセットスイッチで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オートプリセットスイッチによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

⑥交通情報スイッチ

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。

スイッチを押すと、交通情報放送局が受信されます。

- もう一度スイッチを押すと、解除されます。

知識

- 新車時には1620kHzにセットしてあります。
- 交通情報スイッチを押して、ラジオを受信しているときは、チューニングスイッチ・プリセットスイッチ・オートプリセットスイッチを押しても、周波数は切り替わりません。

■周波数を記憶させるには

- ①AM・FMスイッチを押して、AMを選択します。
- ②チューニングスイッチで記憶させたい周波数を選択します。
- ③スイッチを“ピツ”と音がするまで押し続けます。

知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断たれたときには、1620kHzになります。

ラジオ用アンテナについて

アンテナはクォーターウィンドウガラス・リヤウィンドウガラスに埋め込まれています。

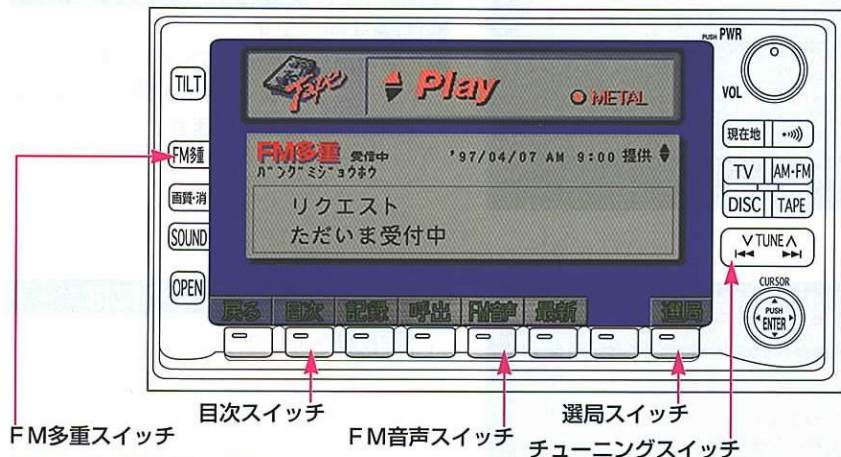


アドバイス

- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- クォーターウィンドウガラス・リヤウィンドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼り付けないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。
 - 金属を含有するウィンドウフィルム
 - その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）

FM多重放送を表示させるときは

走行中ではご使用になれません。安全な場所に停車して操作してください。



■ FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの表示の切り替え方が異なります。

● 連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受けつけ番号など放送中の音声放送にあわせた内容で放送される番組です。

● 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

FM多重放送を表示させるときは

FM多重を押します。

- FMモードで選択されている放送局の連動情報番組が表示されます。

知識

- テープ、CD、テレビモードを選択しているときでも、FMモードでFM多重放送を放送している放送局が選択されている場合は、FM多重放送の画面を各モードの画面に割り込み表示（それまでの画面に重ねて表示する）させることができます。このとき音声は選択しているモードの音声のままです。音声もFM音声放送に切り替えたいときは、**FM音声**を押します。
- AMモード、交通情報放送局を選択しているときに、**FM多重**を押すと、音声・画面ともFMモードに切り替わります。
- FM多重放送受信中に他のモードのスイッチ（TV、CD、テープ、交通情報、AM・FM、現在地スイッチ）を押すと、FM多重放送は中止されます。
- FM多重放送受信中にFM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。



放送局を切り替えるには

選局 を押します。

- FM音声放送を聞いているときは、チューニングスイッチを押しても、切り替えることができます。



番組を切り替えるには

1 **目次** を押します。



2次に表示された画面で、表示させたい番組の番号のファンクションスイッチを押します。

独立情報番組のページ送りのしかた

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲▼が表示されます）が送られる独立情報番組は受信側でページを送る必要があります。



Ⓔを上下に動かすか、または**自動送**を押します。

●Ⓔを上下に動かすと、文字情報を1ページずつ送ることができます。

●**自動送**を押すと、文字情報が自動（約9秒おき）で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。

●文字情報の自動送りを中止したいときは、**停止**を押します。

また、自動送り中にⒺを上下に動かして、文字情報を送ったときは、自動送りは中断されません。

知識

緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

FM5重 受信中



運動情報番組の文字情報を繰り返し見るには

運動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは**E**を上側に動かすと、過去に発信された情報を見ることができます。

- **E**を上下に動かして、見たい文字情報をさがします。
- **E**を動かすと、文字情報の自動切り替えが中断されます。
- 自動切り替えを中断したとき、**最新**を押すと、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

文字情報の記録・呼び出し・消去

記録するには

- 記録したい文字情報を表示させ、**記録**を押します。
- 記録項目は最大100個です。

知識

- 記録する内容によっては、100個記録できない場合があります。
- バッテリー交換やヒューズの交換などで、オーディオとバッテリーの接続が断られたときには、記録されていた文字情報はすべて消去されます。



呼び出すには

- 1 **呼出** を押します。
●記録されている文字情報が新しいものから表示されます。
- 2 **Ⓢ** を動かして、見たい文字情報をさがします。

知識

呼出 は文字情報が記録されていないと表示されません。



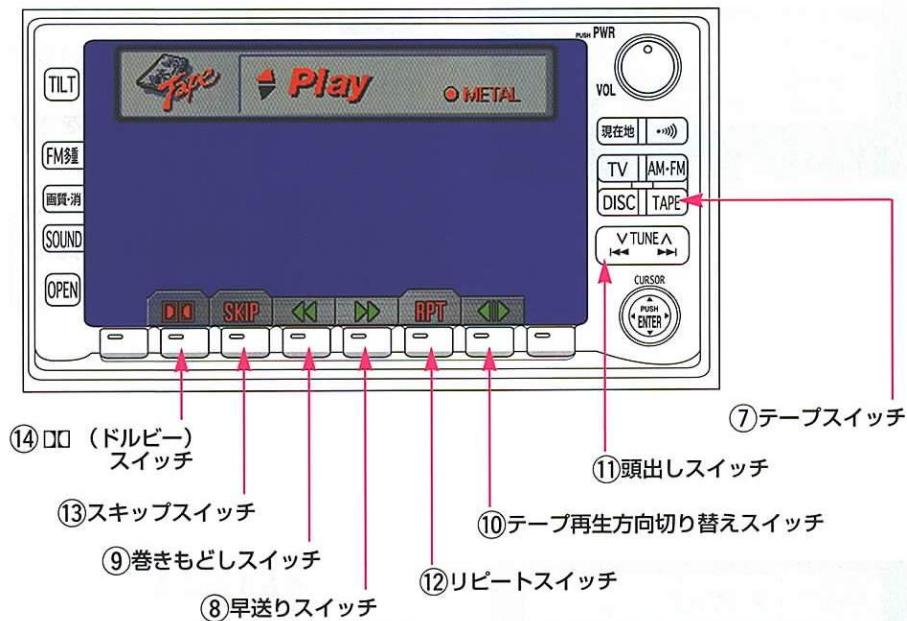
消去するには

- 1 **呼出** を押して、文字情報を呼び出します。
- 2 **Ⓢ** を動かして、消去したい文字情報を表示させます。
- 3 **消去** を押します。
●すべての文字情報を消去したいときは、**全消去** を押します。
- 4次に表示された画面で、**はい** を押します。



カセットデッキの使い方

テープスイッチを押し、カセット操作画面を表示させます。



⑭ □ (ドルビー) スイッチ

⑬ スキップスイッチ

⑨ 巻きもどしスイッチ

⑧ 早送りスイッチ

⑩ テープ再生方向切り替えスイッチ

⑫ リpeatスイッチ

⑪ 頭出しスイッチ

⑦ テープスイッチ

カセットデッキの使い方

カセットテープ差し込み口にカセットテープを差し込むと、テープが再生されます。(差し込み方は7ページ「地図CD-ROM・音楽用CD・テープの出し入れ」参照)

⑦ テープスイッチ

スイッチを押すと、テープが再生され、カセットテープ操作画面になります。

⑧ 早送りスイッチ

スイッチを押すと、テープが早送りされます。

●解除する(テープを再生する)ときは、もう一度スイッチを押すか、テープスイッチを押します。

⑨ 巻きもどしスイッチ

スイッチを押すと、テープが巻きもどしされます。

●解除する(テープを再生する)ときは、もう一度スイッチを押すか、テープスイッチを押します。

⑩ テープ再生方向切り替えスイッチ

スイッチを押すと、テープの再生方向が切り替ります。

⑪ 頭出しスイッチ

再生されているテープの前後9曲の中から希望の曲を頭出しすることができます。

希望の曲が

- うしろにあるとき（曲を進めるとき）はスイッチの ▶▶ 側
 - 前にあるとき（曲をもどすとき）はスイッチの ◀◀ 側
- を曲数分押します。（曲をもどすときは、現在お聞きになっている曲も曲数に含まれるため、曲数プラス1曲分押します。）
- 曲数が画面に表示されます。
 - 解除する（テープを再生する）ときは、もう一度スイッチを押すか、テープスイッチを押します。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑫ リピートスイッチ

同じ曲が繰り返し再生されます。

いったんスイッチを押すと（スイッチが赤くなります。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

- もう一度スイッチを押すと、解除されます。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑬ スキップスイッチ

自動的にテープの無音部分が早送りされます。

いったんスイッチを押すと（スイッチが赤くなります。）、解除するまで何度でも無音部分が早送りされます。

- もう一度スイッチを押すと、解除されます。

**知識**

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑭ 00 (ドルビー) スイッチ

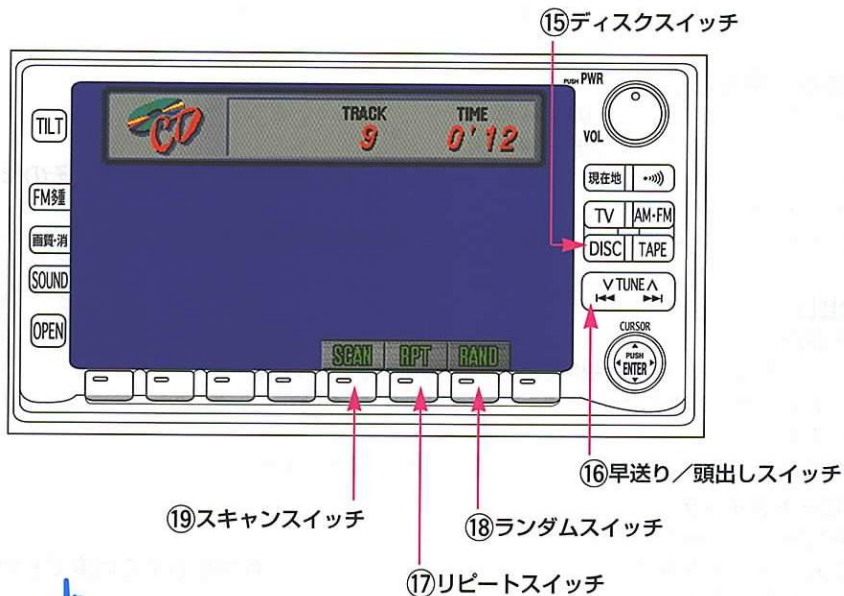
ドルビー (B) NRで録音されたテープを再生するときに、スイッチを押します。

- スイッチを押すごとに、ONとOFFに切り替わります。
- ドルビーNRシステムがONのときは、スイッチが赤くなります。
- ドルビー (B) NRはテープノイズを約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは「ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーション」からの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号00は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

CDプレーヤーの使い方

ディスクスイッチを押し、CDプレーヤー操作画面を表示させます。



アドバイス

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。画面に表示されたメッセージにしたがって操作してもなお機能が停止しているときは、故障のおそれがありますのでトヨタ販売店で点検を受けてください。
- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

CDプレーヤーの使い方

CD差し込み口にCDを差し込むと、CDが再生されます。

(差し込み方は7ページ「地図CD-ROM・音楽用CD・テープの出し入れ」参照)

⑮ディスクスイッチ

スイッチを押すと、CDが再生され、CD操作画面になります。

⑩早送り／頭出しスイッチ

CDの早送り／早もどし、および頭出しをすることができます。

■早送り／早もどし

●早送りするときはスイッチの▶▶側

●早もどしするときはスイッチの◀◀側

を押し続けると、“ピツ”と音がして、早送りモードに切り替わりますので、そのままスイッチを押し続けます。

●解除する（CDを再生する）ときは、スイッチから手を離します。

■頭出し

希望の曲が

●うしろにあるとき（曲を進めるとき）はスイッチの▶▶側

●前にあるとき（曲をもどすとき）はスイッチの◀◀側

を押します。

●曲番が画面に表示されますので、希望の曲番を選択します。

⑪リピートスイッチ

同じ曲が繰り返し再生されます。

いったんスイッチを押すと（スイッチが赤くなります。）、解除するまで何度でも同じ曲が繰り返し再生されます。

●もう一度スイッチを押すと、解除されます。

⑫ランダムスイッチ

曲がランダム（無作為）に選択され再生されます。

いったんスイッチを押すと（スイッチが赤くなります。）、解除するまで曲がランダムに選択され再生されます。

●もう一度スイッチを押すと、解除されます。

⑬スキップスイッチ

曲の始めの部分（約10秒）がずっと再生されます。

スイッチを押すと、開始されます。（スイッチが赤くなります。）

●解除する（CDを再生する）ときは、もう一度スイッチを押します。

IV テレビ

テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。

(テレビモードを選択していても、走行中は音声だけになります)

●このワイドマルチAVステーションはワイド画面放送(EDTVⅡ)に対応していますので、ワイド画面放送受信中は自動的にワイド画面になります。

(ワイド画面モード切り替えのしかたについては130ページをご覧ください。)

知識

- 液晶テレビは、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりします。
- 太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見にくくなります。
- テレビの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を次に説明します。
 - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなる場合があります。
 - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

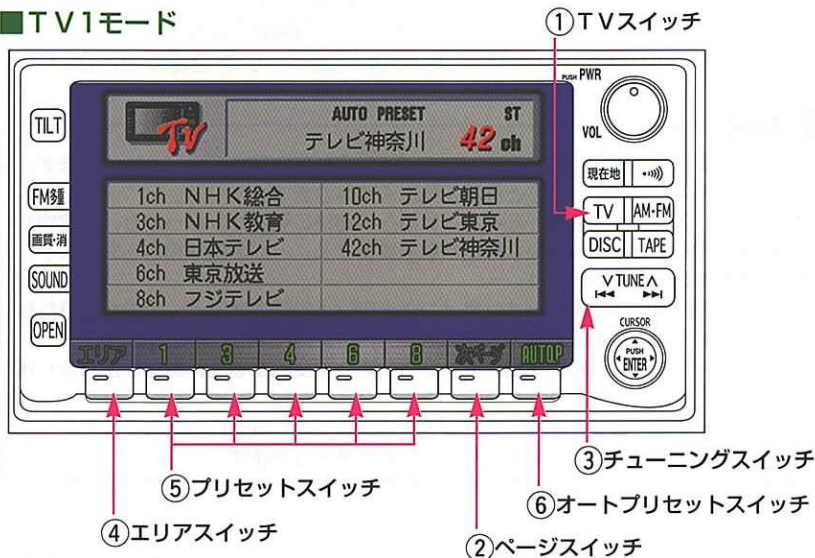
テレビの使い方

TVスイッチを押し、テレビ操作画面を表示させます。

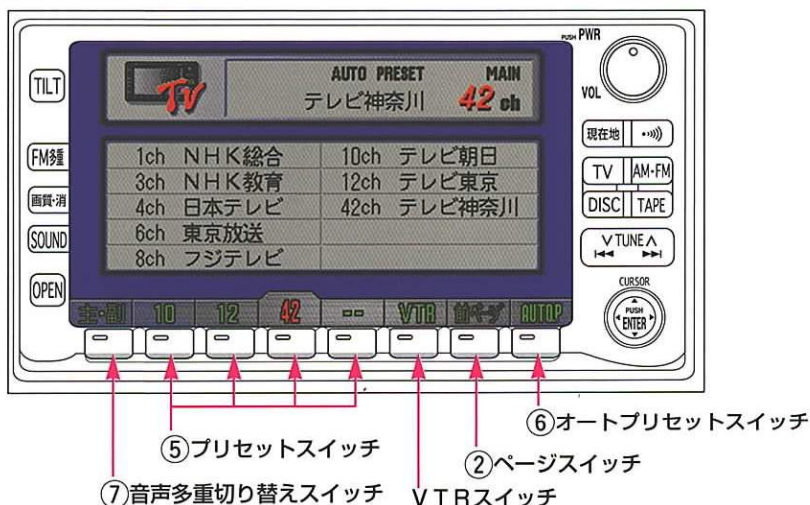
テレビ画面には2つのモードがあります。

● ページスイッチを押して、2つのモードを切り替えます。

TV1モード



TV2モード



※ **VTR** は販売店装着オプションのVTRアダプターを取りつけた場合にのみ表示されます。VTRアダプターについてはトヨタ販売店にご相談ください。(取りつけていない場合はプリセットスイッチになります。)

①TVスイッチ

スイッチを押すと、テレビの電源を入れることができ、テレビ操作画面になります。

②ページスイッチ

スイッチを押すと、テレビ1モードとテレビ2モードを切り替えることができます。

●**次ページ**を押すと、テレビ2モード

●**前ページ**を押すと、テレビ1モード

に切り替わります。

③チューニングスイッチ

放送局のチャンネルを選択することができます。

チャンネルを

●大きい方へ選択するときはスイッチのΛ側

●小さい方へ選択するときはスイッチのV側

を押します。

●スイッチを“ピツ”と音がするまで押し続けると、自動で受信可能なチャンネルを選択します。

●受信感が良く、現在画面に表示されているチャンネルに一番近いチャンネルを自動で選択します。

●途中で止めたいときは、もう一度スイッチを押します。



知識

地域や車の向きなどの条件により、すべてのチャンネルの受信感が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

④エリアスイッチ

スイッチを押すと、エリア画面になり、その地域で放送されている放送局名と受信チャンネルが画面に表示されます。(画面に「AREA PRESET」の表示が出ます。)

●旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

●チャンネルの小さい順に10局(販売店装着オプションのVTRアダプターを接続したときは、スイッチの1つがVTRスイッチとして表示されるので、9局)まで放送局名を表示します。

●プリセットスイッチを押して、放送局を選択します。(プリセットスイッチを押し続けても、チャンネルを記憶させることはできません。)



知識

●エリア画面で、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域では、▲▼が表示されることがあります。

▲▼が表示されたときは、⊕を上下に動かして、放送局名を選択することができます。

●放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

⑤プリセットスイッチ

放送局のチャンネルをあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでそのチャンネルを選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局のチャンネルを記憶させておくとう便利です。
- スイッチを押すと、そのスイッチに記憶されているチャンネルが選択されます。
- 10局（販売店装着オプションのVTRアダプターを接続したときは、スイッチの1つがVTRスイッチとして表示されるので、9局）までチャンネルを記憶させることができます。

■チャンネルを記憶させるには

- 1 チューニングスイッチで記憶させたいチャンネルを選択します。
 - 2 記憶させたいスイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。
- 記憶されたチャンネルがスイッチに表示されます。

 **知識**

バッテリー交換やヒューズ交換などでテレビとバッテリーとの接続が断たれたときには、記憶されていたチャンネルはすべて消去されます。

⑥オートプリセットスイッチ

自動で受信可能なチャンネルを、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

■チャンネルを記憶させるには

スイッチを“ピッ”と音がするまで押し続けます。

- 記憶されたチャンネルがスイッチに表示されます。
- 画面に「AUTO PRESET」の表示が出ます。
- スイッチを押すたびに、新たにチャンネルを記憶しなおします。
 - 自動でチャンネルを記憶させても、スイッチを押す前（「AUTO PRESET」の表示が出ていないとき）に記憶させたチャンネルは消去されません。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に10局まで自動的に記憶します。受信チャンネルが10局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。
- チャンネルの記憶操作が終了すると、“ピピッ”と音がして記憶した中で一番小さいチャンネルを受信します。

■オートプリセットスイッチで記憶させたチャンネルを変更するには

- ①チューニングスイッチで記憶させたいチャンネルを選択します。
 - ②変更したいチャンネルが記憶されているプリセットスイッチを“ピツ”と音がするまで押し続けます。
- 記憶されたチャンネルがスイッチに表示されます。

■解除するには

スイッチを押して、すぐ手を離します。

- 画面の「AUTO PRESET」の表示が消えます。
- オートプリセットスイッチを押す前の状態にもどります。



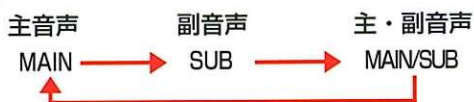
知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべてのチャンネルの受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで選択し、記憶させたチャンネルとオートプリセットスイッチで記憶させたチャンネルは一致しないことがあります。
- オートプリセットスイッチによるチャンネルの記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶されるチャンネルが異なることがあります。

⑦音声多重切り替えスイッチ

音声を切り替えることができます。

スイッチを押すごとに、



の順に音声が切り替わります。



知識

副音声、または主・副音声を選択している場合、受信状態によって主音声・副音声がひんぱんに切り替わることがあります。

テレビ用アンテナについて

アンテナはクォーターウィンドウガラス・リヤウィンドウガラスに埋め込まれています。



アドバイス

- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- クォーターウィンドウガラス・リヤウィンドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。
 - 金属を含有するウィンドウフィルム
 - その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）